



校訓「至誠」

母校 元小

学校だより
令和7年5月
川口市立元郷小学校
児童数：434名



元郷小HP

～ いのちを大切にする ～

(1) 自分のいのちを大切にすること

校長 根本 広徳

「いのちを大切にする」には、(1) 自分のいのちを大切にすること、(2) 人のいのちを大切にすること、(3) 物や自然のいのちを大切にすることの3つがあります。

今回は、(1) 自分のいのちを大切にすることについてみていきます。

「自分のいのち」には、①成長するエネルギー、伸びようとする力と、②今、こうして生きていることの2つがあります。①成長するエネルギー、伸びようとする力によって、例えば、歩くことができるようになる、お話ができるようになる、自転車に乗れるようになる、色々なものが食べられるようになります。成長するエネルギーによって、前よりできることが増えていきます。子供たちは、この成長のエネルギーのかたまりですので、色々なことをどんどんできるように、また、伸びるようにして行ってほしいと願います。ただ、注意してほしいことは、成長や伸びは、人によって様々で同じではないということです。だから、人と比べて速いとか遅いとか、できたとかできないとかは気にせず、自分のペースで成長していけるように、学校と家庭で環境をつくっていくことが大切です。どうかご家庭でも、お子様のペースに合わせて伴走し、自己肯定感を高められるようにしていきましょう。

次に、②「自分のいのち」、今、生きているということについてです。これは言うまでもなく、一人一人の子供たちが元気に生きているということです。その生きていることを大切にしていきます。例えば、健康でないと生きていくのが難しくなります。健康であるために、しっかりと食事をとり、運動して、睡眠時間を十分にとれるようにします。次に、よく注意をして、自分の身は自分で守る生活をするのが大切です。例えば、下校の時、よく正門から飛び出して帰る子がいます。どんなに危険か子供たちに話し、道路を渡るときは、いったん止まって左右をしっかりと確認し、それから横断すること。また、車などが停まってくれた時は、お礼のあいさつを丁寧にすることを伝えました。28日には、引き渡し訓練もありましたので、そこでも、自分の身は自分で守ることを伝えました。これから連休が続きます。どうかもう一度、道路の渡り方、停まってくれた方々へのお礼の仕方、地震等の災害時には自分の身は自分で守り、決めておいた場所に避難することなど、各ご家庭においてもお話をするようにしてください。

今回は、「自分のいのちを大切にすること」についてみてきました。次回は、「人のいのちを大切にすること」について考えてみたいと思います。

